

HAND IN HAND

はんと いん はんと

離婚は子供を不幸にする？

▣ つい最近のヤング新聞の世論調査、ごらんになりましたか。離婚によるマイエスは「子供が不幸になる」が70%でトップになっています。また、離婚者の再婚の是非でもトップは「子供本位の再婚支持」が38%。子供にとって両親がとらっているほうがよいから再婚をしたほうがいいというのです。別の項をみると、妻の共働きに力は子供が大きくなってから働くというのを支持した女性も、とても多い。主婦業に専念したほうがよいと答える人は、う位ですが、2年前に比べて増えています。こうした数字を見てみると、日本の家庭は子供本位からぬけられず、特に母と子の関係を重視していることがわかります。

▣ しかし、子供本位の再婚にも問題はあり、両親のとらえていることが子供に不幸をもたらしていることは少なくありません。離婚したからといって子供を不幸にするわけではないのです。父親のいない家庭でも子供たちは楽しく暮らしています。経済的に低すぎる女性の地位や、福祉の貧困、そして片親家庭は不幸だという。こうした社会通念こそが、離婚した子供を不幸に追いやっていくのです。私たちはこんな世論を吹き飛ばす本、「離婚と母と子」を世に向いたいと思っております。みなさんの生の声をできるだけ多く載せたいので、ぜひ協力して下さい。一緒に本をつくり、離婚した家庭の実態をしせめよう。(内刊子)

逐次刊行物
'13.2.14
国立女性教育会館

10

—夫婦の破綻と子供たち—

父親は必要か？

FKさん
FKさんのお話
Cさん

もう、ずい分前のことになって

しまったけれど、10月15日(土)は、

春の様にあたたかい一日でした。

会場が変わったせいか、離婚して

一ヶ月目、はじめての参加という

かと、毎回の顔なじみと円さん

たった5名の会をしました。ほんといん

はんどの会に都合がつけば参加

していたKさんが、この日は、ジュニア

グループにきてくれました。Kさんに

は、つい悩み事や相談をしたくな

るような、やさしさがあります。そ

のせいか、ほんといんはんどの会員か

んは、言います。

幼稚園と小学校の教師の資格をも

つKさんは、結婚以来、幼児グルー

プを作って、おりにこや、入園・入学の

受験指導をしています。結婚は親

の反対をおしよってのもの、22才の

時でした。だから、すぐにも別れたか

たけれど、実家へは帰れなかつたので

そして妊娠、男の子が生まれました。

夫との生活はいやだったけれど、暴力

をふるうわけでもないから、要領をつか

んで、自分を切りかえればよかったので

息子には、いとこもなく、たったひとり

たまたま帰るのか、よそくなりまし

た。もうおさし、多分、夫は、子供

達にごはんを食べさせたろう、と思いつ

いさいで帰宅。9時過ぎでした。家

の中はまっくら。そして玄関をあけ

ると、夫が仁王立ちで待っていました。

夫を伴どこかせて入ったへやの中、子供

は——兄があらむをかき、小さな妹を守

るようにだ、こして、じっとしてました。

その姿を見てから、Kさんは、別れよう

と準備をはじめました。

夫は、鍋を使ったことがない、というタ

イブの男ではありません。店屋ものだ、

結婚して9年後、長男の小学校入学

から卒業までの6年間は、実家の敷地

内に家を建てて住んでいました。子供

は、母親が育てられることもあったけれ

ど、ごはんは、いつもKさんが作、ていま

した。そのころ夫は、Kさんが仕事を終

えて帰るまで、家には戻ってこないとい

う状態でした。ある日、仕事の都合で、

結婚して9年後、長男の小学校入学

から卒業までの6年間は、実家の敷地

内に家を建てて住んでいました。子供

は、母親が育てられることもあったけれ

ど、ごはんは、いつもKさんが作、ていま

血の為、大きくなったり、この子も同じ様

な父親になつてしまふのではな

い。あるひとつの像をみせるよりも、白紙の

方が子供の為にはいいと思

いました。

実家から外の家に移って2年目、

夫とは別々になります。はじめの1年

は、それまでのがまんがたつたのか、病

気がちでした。でもあの人といしよにい

る時よりも、絶対に一センチでも幸せにならなくては、と思いました。

夫と別れるころ、息子は中学一年生の終わり。その時はすべて知って、新聞配達でも何でもするから、つれていってくれと言ったそうです。下の女の子は、何もわからない時でした。Kさんが仕事で遅くなると、息子はバス停まで迎之にきます。ありがたうと言うと、「早く、おはん食べたいからさ」といいます。指導していた子が、入学試験に失敗したので、その親は指導料を私めず、お金が入らぬこともありました。しゃくにやわるわ、というKさんに、「お母様、いいよ、気にしなくとも、僕が何も買ってもらわなければいいでしょ」となぐさめてくれるのも息子でした。彼は妹のことも、父のように、かわいくなっていました。女差支にさしかかる一妹が、パツと両手をあげるのと、兄が妹の脇に手をさし入れるのは、いつもタイミンがピッタリ。そして、セーッと、道を渡って行くのでした。この子も父親からすごくかわいがってほしかったんだな、と思ったそうです。「でもー父親を切望して別れた子供には、父親は必要かもしれないけれど、私は、父親がない、というよりは生まれてき色が黒かったり、やせていたり、

太っていたりすると同じ様に、ないもの、とし、こんな時お父さんがいたり、なんて言わなかった。子供を食べさせる為に夢中になつて、仕事は何でもありがとうといつてやってきました。ごとき不安で夜もねむれない時、子供を殺すことさえ平気だったこともあります。本当に8年たつてしまつたと気付いたのは、このころなの。そんなKさんの話について聞き入ってしまったのでした。

「お父さんは、小学校2年生のM子ちゃんに、冷静に洗いやらい、すべてを話し、パパがだまってお金借りちやうから、ママとM子ちゃん、ゴハン食べられなくなつちやうの」と言った。以来M子ちゃんは、パパのことは、きかなくなつたとうです。

「Cさんは、夫の暴力から逃げて別居。急にお父さんのいない家庭になり、「どうして?」とたずねる子供達に、松谷みよ子作『モモちゃん』とアカネちゃん』をプレゼント。子供達は、子供なりに、状況を納得してくれました、とのこと。☆



はんどいんはんどの仲間たち

11月現在、私たちの仲間は、24名です。まず、トップは、東京都内の46人、次いで神奈川県30人、東京都下29人、千葉県12人、埼玉県11人、大阪府10人、九州9人、静岡県5人、こんな状況です。

先月、地方でもほしい、こんな会と、おびかけたのに対し、ささく大阪がり、ぜひ実現させたいという、お便りいただきました。

さてーでは、仲間たちは現在どうしているんだらう、何を悩み、何に困っているのだらうか、知りたいたいと思うのです。まさに、アンケートをお願いしたところ、50通しか戻ってこなかったのです。状況がうまく、まとめられませんが、あなたのお所へアンケートがいったら、どうぞ、協力して下さいね、よろしく。

「モモちゃん、アカネちゃん、松谷みよ子作」
★ 講談社文庫
絵本もでています。おどなが打つ話? 読んでもあるぢか、いかが?

次回ニコニコ離婚講座のお知らせ

12月の離婚講座はお休みです。

お30回の離婚講座は、1月18日(月)です。
 みなさんのおこしをお待ちしております。
 お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加下さい。

今年最後の“はんどいんはんど”へのおこせ

9号のはんどいんはんどに、予告した通り、12月のはんどいんはんど
 の会は、ジュニアグループと、シニアグループ 合同で行います。

〔日時〕 12月17日(木) 午後6時半～8時

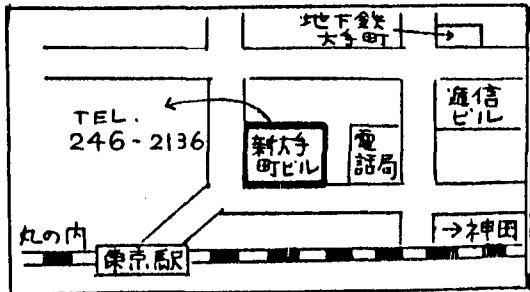
〔場所〕 大手町2-2-1, 新大手町ビル1F 『サンパテック・サロン』

〔会費〕 1,000円

〔定員〕 20名

〔申し込み方法〕 12月14日～16日、
 午前10時から、午後6時まで、
 受け付け。TEL. 402-7354

〔講師〕 NHK家庭部 竹内実氏



〔内容〕 PWP (Parents Without Partners) とは？

★ として、終わってから、有志で、忘年会をやろうと思っています。
 場所は、渋谷の“じょあん”です。会費は、2000円です。

- 一緒に「離婚と母と子」の本をつくるために！
- ① 手紙で体験をお寄せください。(以下のおなごについて)
 - ・ 子供の言や行為で感動したこと、逆に悲しかったり困ったこと。
 - ・ 別居や離婚を通じ、あった子供の変化
 - ・ 子供と話しあったこと (夫婦のこじや親子、11人、生活方に関)
 - ・ 子供に対する祖父母や近所の人の意見・偏見等。その他。
 - ② 毎月一度、市の事務所と集まって話しあったことをテープおこしするお祭り

▼ 1981年12月1日
 ニコニコ離婚講座発行

▼ 発行人・円より子、編集人 平沢ミド

〒150
 東京都渋谷区神宮前3-33-2
 原宿ハム202 オアス・ヨリック